

村井正雄「作品」武庫川学院所蔵

抽

象

と



空

2024.5.8Wed-6.26Wed

開館時間=平日 10:00~16:30 土曜 10:00~15:00

閉館日=日曜(ただし、5月26日(日)・6月23日(日)は開館) 入館料=無料

場所=武庫川女子大学 学術研究交流館(IR館) 5階ギャラリー

武庫川女子大学附属総合ミュージアム

Mukogawa Women's University Museum

アクセス=阪神電車「鳴尾・武庫川女子大前」駅から徒歩5分 <https://www.mukogawa-u.ac.jp/~museum/>

HPで新型コロナウイルス感染症および最新情報を必ずご確認ください。

想

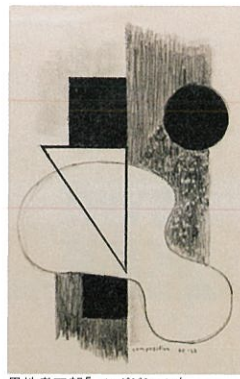
抽象と空想

武庫川女子大学附属総合ミュージアムは、平成6年(1994)に開設された武庫川女子大学資料館・ギャラリーに始まり、学院の教育理念である「高い知性」や「善美な情操」、「高雅な徳性」を目指して、学院創立以来、生活用品や日本を代表する芸術家の作品を中心に収集し、活動してきました。現在は、主に「武庫川女子大学近代衣生活資料(登録有形民俗文化財:登録番号47)」など、貴重な民俗・生活資料や美術品を多数所蔵し、調査・研究しています。

こうした学院の歴史や意志を受け継ぎ、武庫川学院が所蔵する美術品のうち絵画を、武庫川学院の園児・生徒・学生たちに直接目にしてもらうだけでなく、広く内外に公開するために定期的に「所蔵絵画展」を開催しています。作品の選定、展示計画などのキュレーションは、武庫川女子大学生活環境学部生活環境学科の森本真准教授が行っています。今回は抽象画とシュルレアリスムを中心に選定しています。



福沢一郎「ドンキホーテ」



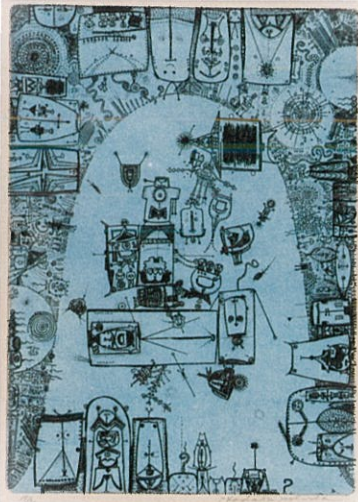
恩地孝四郎「コンポジション」



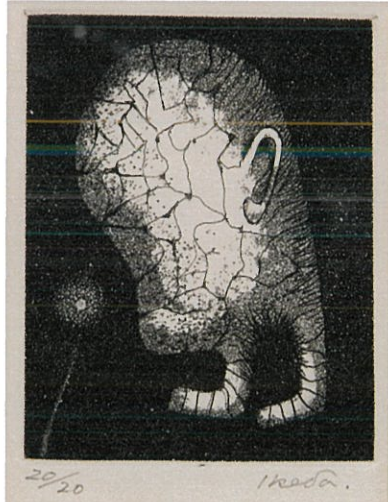
脇田和「作品」



難波田龍起「作品"WORK B"」



吉田穂高「作品」



池田龍雄「人間像」



高間惣七「作品」



工藤甲人「作品」

展示資料目録

*資料番号は展覧会場の列番号と一致するが、陳列順序とは必ずしも一致しない。

資料番号	資料名	作者名	制作年代	技法	法量(縦×横)mm*全体
1	赤の構成 composition de Rouge	清水昭八	昭和	石版画	695×625
2	ドンキホーテ	福沢一郎	昭和	石版画	577×758
3	作品	吉田穂高	昭和	銅版画	404×313
4	作品"WORK B"	難波田龍起	昭和(1988年)	石版画	573×756
5	作品	脇田和	昭和	石版画	402×313
6	桜島	田村一男	昭和(1945年)	パステル	500×649
7	人	岩崎巴人	昭和	石版画	754×673
8	作品	村井正誠	昭和(1963年)	石版画	754×672
9	コンポジション	恩地孝四郎	昭和(1953年)	石版画	633×482
10	人間像	池田龍雄	昭和	銅版画	404×312
11	作品	高間惣七	昭和	木版画	402×313
12	作品	工藤甲人	昭和(1965年)	木版画	402×312
13	二つの言葉	清水昭八	昭和	石版画	752×573

武庫川女子大学附属総合ミュージアム

Mukogawa Women's University Museum

〒663-8184 兵庫県西宮市鳴尾町1-10-21 アクセス:阪神電車「鳴尾・武庫川女子大前」駅から徒歩5分
電話:(0798)45-3509 <https://www.mukogawa-u.ac.jp/~museum/>

@Mukogawa_Museum

HPで新型コロナウイルス感染症対策および最新情報を必ずご確認の上ご来館ください。

